

史料番号	表題	年	月	日	作成者(差出人)	宛先	註記	形態(員数)	備考
1	[御仮湯殿仕立請負一件]	[嘉永6]					11月25日御廻郡につき仮湯殿仕立請負、その詳細	長綴1(6丁)	
2	[諸建物仕調書上]	申	8	14			黒崎御代官御役宅台所・居間、岩屋花房次郎兵衛御立番宅、湯木屋、地嶋文田金右衛門御役宅の仕調書上	長綴1(3丁)	
3	御茶屋々々御家坪数其外口々書留メ在役衆役宅坪数共	文政5	12				福岡藩領内の御茶屋・町茶屋・関番所の坪数など構造を示す	長帳1(26丁)	
4	[諸建物仕調書上]						箱崎町茶屋、上座郡古毛有村卯平太役宅、東光院客殿、飯塚御厩の仕調書上	長綴1(8丁)	
5	雷山上宮石玉垣損繕積并鳥居貫先仕替	文政12						長帳1(7丁)	
6	[宝満宮鐘楼損ニ付御建替仕調]							長綴1(4丁)	紙背「郡役所関係請取覚」
7	巳八月 着当控	巳	8				棟梁の着当日、人数、賃銭、飯米など書上	長綴1(7丁)	
8	東光院野取						薬師堂修復などの材木・板など書上	長綴1(7丁)	略図あり
9	[須崎御船役所建方仕調]		9	24			郡役所・浦役所の一部を解体し、その石・瓦・土を利用	長綴1(3丁)	
10	御茶屋々々当季御繕之内手元ニ而積替口々控	文政13	9					長帳1(6丁)	紙背「文政四～五年郡役所関係」
11	当座題				笹酒屋大人高判		歌集	書冊1(6丁)	
12	神むま屋	享保14	6	13			宮建築の馬屋。くつぬき・とこあり	図1	
13	[祝詞]	文政7	4		祝部河内守従五位下藤原朝臣玄栄、惣社家中			継紙1	
14	[諸建物仕調書上]	巳	8				前原代官役宅、二日市町茶屋、提灯台、御台所前井戸、原田町茶屋、宰府御造栄奉行役宅など	長綴1(10丁)	
15	飯塚宿小四郎預町茶屋御建替之積	天保3	6				略図あり	長帳1(39丁)	
16	御殿内御家坪数覚	文化4	4		林武四郎		福岡城三ノ丸御下屋敷	長帳1(8丁)	
17	御郡役所南雨戸袋腐損板困入用		6	28				長綴1(2丁)	
18	乾竜院様御葬式并御塔建方積リ	嘉永4	4				黒田斉清	長帳1(40丁)	
PB 01	[江戸御絵図御用ほか]							袋1	19～37入る袋
19	[坪数書上]						御台所・大書院など部屋ごとに坪数書上	紙4綴	
20	[御馬見所図]							図1	
21	書出シ控						江戸御本殿御舞台御中庭、御玄関前鋪石など坪数書上	紙1	
22	江戸麻布御殿表絵図				林正矩(花押)			図1	
23	[御舞台ニ関スル覚]	亥	7	16				折紙1	
24	[御本殿間数書上]						「御上り井土」より瀧の間・御構などまでの間数書上	折紙1	
25	[御厩周辺絵図]							図1	
26	[御舞台図]							紙2綴(付紙1)	
27	江戸御上屋敷御家通り坪数	亥	5	19			御台所・大書院など	折紙1	江戸桜田上屋敷
28	御殿御舞台現寸代							紙1	
29	[能舞台図]							図1(付紙1)	
30	[御厩周辺絵図]							図1	検索:番所、参上ノ間、御馬捕、スリ場
31	[能舞台図]							図1	
32	江戸御用御材木若松御蔵ニ入有之分御蔵入用ニ付木板三間と六間掛方若松・差出積書抜	嘉永4年	9		若松村庄屋手伝仁右衛門、同村庄屋松井一助	遠賀鞍手御郡役所		長綴1(2丁)	略図あり
33	舞台之事						柱・板など長さ・幅書上	折紙1	
34	[坪数書上]						江戸御本殿御舞台御中庭、御玄関鋪石など坪数書上	折紙1	

史料番号	表題	年	月	日	作成者(差出人)	宛先	註記	形態(員数)	備考
35	江戸御玄関御式台柱石四ツ							紙1	
36	江戸御用書留メ并手元江掛来候見込共此帳ニ控ル	戊	3				江戸桜田上屋敷、麻布御殿 略図あり、坪数等書上	長帳1(28丁)	
37	1 江戸御本殿坪数		8	10			江戸桜田上屋敷	長綴1(6丁)	
37	2 江戸桜田御上屋敷御本殿御建込坪数	亥	6	8				長綴1(5丁)	
37	3 桜田下段御構御図通惣坪数	亥	6	9				長綴1(2丁)	
37	4 江戸御上屋敷御殿通御構共坪数之覚	亥	5	19				長綴1(2丁)	
PB	02 [宰府御宮図物入]							袋1	38~47入る袋
38	棟槌次第(唯一神道棟槌之行法)	文政8	2					卷子本1	
39	宰府御本社廻り口々寸法書留						平面図・側面図など多くあり 最後2丁は折紙	長帳1(31丁)	
40	宰府天満宮御池前石鳥居 貳拾歩壱図							図1	
41	宰府楼門地指図						小屋組上面図	図1	
42	宰府御奉納御能舞台図	嘉永5	1		助四郎		宝暦二年分の写	図1	
43	宰府楼門図							図1	
44	1 宰府御本社家上御繕積	文政7					閏8月11日入込・11月25日成就	長帳1(30丁)	
44	2 宰府天満宮御本社金柱其外所々御繕積	文政7					閏8月より11月迄	長帳1(10丁)	
45	宰府仮檀之図						机状のもの	図1	
46	宰府楼門 二十歩一絵図						助木支えの様子をあらわす	図1	
47	宰府楼門地指図 五十分壱ノ図							紙2綴	
PB	03 文化十四年丑ノ三月吉日江戸表御門御用							袋1	48~62入る袋。紙背有
48	御構内惣坪凡間数ノ図							図1	
49	[江戸桜田上屋敷裏御門付近建築変更図]		12	8				図1	
50	江戸御用瓦釘左之通丈夫之处にて掛目見込書付之事							紙1	
51	[間取ならびに瓦数書上]						御本殿	長綴1(2丁)	
52	江戸桜田御屋鋪御長屋間数						御殿周囲の長屋の実測図 062号参照。	図1	
53	[江戸城本丸表御殿絵図]							図1	
54	江戸桜田御屋鋪御舞台絵図						後座、後廊下、楽屋、脇書院	図1	
55	江戸麻布御殿御構えニ御座候							図1	
56	1 江戸表御門御積控	子			棟梁武四郎控			長帳1(17丁)	
56	2 桜田表御門木屋組・上仕調積り	子						長帳1(9丁)	
57	江戸表御門御用	寅			棟梁武四郎			長帳1(8丁)	
58	覚						材木の種類・長さ・代銀書上	長綴1(7丁)	
59	[間取書上]							長綴1(4丁)	部分立面図あり
60	[帰国者書上]						5月29日、7月2日に帰国した者の居所・人名書上、大工か	長綴1(4丁)	
61	表御門材木積替記帳	寅	6					長帳1(4丁)	
62	[江戸桜田上屋敷図]							図1	
PB	04 町用書類入							袋1	63~69入る袋
63	所所講控入出帳	嘉永2	春				豊田作之丞様講	小長帳1(9丁)	
64	奉願上口上之覚	嘉永7	2		簀子町組頭大工武四郎	大野藤左衛門様、寺嶋喜右衛門様	倅佐平大工職執行につき、御帳面差加願	継紙1	年番組頭大工4人の奥書あり
65	町々券帳図書法				福岡大工町年寄藤助		土地の「表」「入」幅、券帳記載の人名を記す	図1	
66	公義御調子御書附之写						天保8年5月22日時点で損毛の被害が出た大名家の数、総石高、損毛高、及び江戸周辺での行倒・捨子など人的被害の書上	継紙1	
67	[陣立図]							継紙1	紙背「露先模様」
68	奉願上口上之覚	弘化4	9		簀子町大工助四郎	大野喜兵衛様、寺嶋喜右衛門様	倅武七大工職執行につき、御帳面差加願	継紙1	簀子町組頭大工3人の奥書あり

史料番号	表題	年	月	日	作成者(差出人)	宛先	註記	形態(員数)	備考
69	乍恐奉願上口上之覚	嘉永7	2		簀子町組頭大工武四郎(印)	大野藤左衛門様、寺嶋喜右衛門様	悴佐平大工職執行につき、御帳面差加願	継紙1	付箋で訂正あり
PB 05	文化元甲子年勅使御参向絵図入 奉幣使御仕構目録図物入 棟梁武四郎所持分							袋1	70~78入る袋
70	御能御仕構絵図	嘉永7	3					図1	福岡城三ノ丸御下屋敷南部
71	[御供付郡夫・又供刀差・又供中間宿図]	文化1	4				「御社参道」「御宮司宅道」「御内見道」の3道が合流する所の百姓久四郎・幸助・千治郎宅を利用	図1	「出来之上御郡方江引渡ス」とあり
72	香椎宮奉幣御仕構絵図	文化1	4	11				図1	「勅使御絵図写」「武四郎所持分」とあり
73	文化元年甲子之旅宿図	文化1					百姓勝治宅を岩井右兵衛旅宿として利用	図1	神社関係の記述あり
74	[雑掌山路駿河守・岩井右兵衛旅宿図]	文化1	4				社家本郷主冷宅・百姓清八宅を利用	図1	
75	香椎宮奉幣使大宮司宅御仕構絵図							図1	「棟梁武四郎」とあり
76	旅宿図	文化1	4				社家本郷波江宅を鈴鹿播磨守旅宿として利用	図1	
77	[香椎宮奉幣使御用図写]	文化1					奉幣使御仕構御記録より建物・家具・道具類の図面を書抜	継紙1	「棟梁武四郎」とあり
78	文化元年甲子四月十一日之御勅使御参宮奉幣使御参向御仕構目録 一						享和3年の奉幣使参向決定以降の普請関係記録	書冊1(87丁)	「棟梁武四郎所持」と表紙にあり
79	由緒書 簀子町大工武四郎	嘉永年間					安永3~天保13年の記録	書冊1(5丁)	
80	[役宅図綴]						岩屋、大嶋、相嶋、小呂嶋、玄界、姫嶋、地嶋、以上定番役宅、箱崎御茶屋、脇山御境目、埋金御境、宰府御造営、二日市御茶屋、以上奉行役宅、山家、甘木、前原、以上代官役宅、古毛村山本小藤太役宅	綴(20丁)	
PB 06	香椎宮小書附入 図物入							袋1	81~95入る袋
81	覚						浜鳥居より神前まで、御内見道浜鳥居より武内屋敷木戸口まで、御社参道武内木戸口より馬場道通りそり橋より神前まで間数書上	紙1	
82	[拝殿部分図]						妻部分	図1	
83	[香椎宮拝殿之瓦替之覚]							折紙1	家上の略断面図あり
84	覚						戸釣鉄物など数量・代銀書上	紙1	
85	[覚]						「拝殿」の普請に関する覚書	折紙1	略図あり
86	香椎大宮司宅之図							図1	
87	[香椎宮御仮殿地図]							図1	
88	[香椎宮仕様書]							紙1	
89	香椎宮拝殿家上						屋根の見取図、持送部分図	図2綴	
90	香椎宮本社							図1	
91	下水廻り御堀内其外所々見分・積り方仕調						肝煎大工10人・細工日用1人の手間賃か	紙1	かすがい状の金物図あり
92	香椎宮御本社所々控覚帳	文政11子	8					長帳1(3丁)	
93	[御本社御内陣仕様]							折紙1	
94	香椎宮御本社家上損之所葺替之見込		4		家上屋利助	助四郎様	本社の「破風」状況、葺替の割合を記す	紙1	
95	香椎宮外陣内陣							図1	
PB 07	文政七三月見分 文政八酉地嶋波戸入組 野取図 帳面ハ別ニカケ有之							袋1	96~103入る袋 紙背有
96	三番 兵法十字大事	文政13	4		権大僧都法印智宏大和尚位	授与林貞矩		折紙1	
97	地嶋波戸場之図							図1	
98	地嶋波戸内浚掛岸所・伺ニ相成居申候分拔写	天保3	11					図1	天保4写

史料番号	表題	年	月	日	作成者(差出人)	宛先	註記	形態(員数)	備考
99	地嶋波戸石垣之図							図1	
100	地嶋定番宅瓦葺見込之法書							図1(付紙1)	
101	地嶋波戸石垣之図							図3(綴)	
102	[地嶋波戸場図]	文政6カ					朱書で海底土砂浚が必要な場所を記す	図1	
103	地嶋波戸御繕近々分						文政4~13年の波止場修復費用(銭)を書上	継紙1	
PB 08	文政十二丑年六月志賀宮野取図 造岸伺案も此内ニ入							袋1	104~113入る袋
104	志賀宮絵図							図1	
105	内陣前之構							図1	
106	志賀宮拝殿妻 十分一之図							図1	
107	志賀宮拝殿前石垣損所之図							図1	
108	志賀宮境内道山片損之節仕調之御伺図控	天保2	10	8				図1	
109	志賀文珠堂妻見付之図							図1	
110	志賀文珠							図1	
111	志賀文珠家上形凡見込 十分一ノ図							図1	
112	[堂建築図]							図1	桁3間、梁3間、華灯窓あり
113	志賀宮御本社棟札	文政13					慶長14年代官大窪猪介・寛文4年光之公の棟札について記す	紙1	
114	尚当気祭次第	安政6	4					継紙1	端裏に「名嶋」とあり
115	[鳥居図]	元文5	1	2	林槌治郎			図1	
116	観世音寺大講堂并金堂御繕仕様注文書控	文政8	3					書冊1(8丁)	
117	崇福寺御繕御用御不用残り古材木直段見込凡							長帳1(6丁)	
118	観世音寺金堂絵図							図1	
119	心宗菴御塔所							図1	
120	[神社建築上面図]							図1	
121	[崇福寺御塔所方向図]							図1	
122	浦嶋遠見番所灯籠堂急用丸囲上家共図	嘉永7	5		林武		大嶋、脇浦、鐘崎、藍嶋、地嶋、玄界、芥屋、岩屋、小田崎	長帳1(7丁)	
123	覚						大中小の「修羅」本数など書上	紙1	
124	乾竜院様御塔御用神楽棧真木鉄物						鉄数量、大きさ、代銀書上	紙1	
125	[御屋敷図]							図1	御家老・御用人の部屋あり
126	御ひろ間							図1	棚2床1の広間あり。「くきやうの間」あり
127	[上之段新御宝蔵脇原地平御長屋本家下家放雪隠と共図]							図1	
128	むま屋						厩か	図1	
129	[宮建築図]							図1	
130	桜井宮浜鳥居 二十分一ノ図							図1	
131	(崇福寺)御塔之絵図							図1	
132	[鹿児島周辺図]						「士族」との書込あり、日の丸の旗と島津氏の旗の書込あり、西南戦争時のものか	図1	
133	[門建築図]							図1	二階門
134	学問所絵図	寛政12	7		御普請方		修猷館	図1	
135	雙林院護摩堂 三十歩一ノ図							図1	
136	鐘楼事							図1	上部欠
137	水門							図1	平唐門図

史料番号	表題	年	月	日	作成者(差出人)	宛先	註記	形態(員数)	備考
138	下大賀下図							図1	
139	[長崎御蔵図]						長崎と浦上村の境目に設置	図1	
140	[山門図]				林正矩			図1	華灯窓あり
141	御塩硝倉							図1	
142	[西隈村庄屋宅等図]							図5綴	
143	鐘楼							図1	
144	[唐図]							図1	
145	[宮建築図]							図1	
146	香椎宮本社家上ノ図							図3綴	
147	[屋敷図]							図1	
148	参間社				林正矩			図1	宮建築図
149	1 [屋敷図]							図1	上ノ間などあり
149	2 [茶屋起図]							図1	茶室(広3畳)起図と周辺の庭の図
150	[家上略図・三條通り庚申塔より御鳥居際迄図]							図1	太宰府カ
151	[宝塔之図]							図1	
152	[屏重門図]							図1	
153	中三間之所壺丈八尺九寸柱内法						中之間扉・脇之間扉の間数を差引	紙1	
PB	09 卯辰之分小間々々寸法 積帳ニ添来ル小書付積致候分此袋ニ入置 箱崎宮図物入 姪浜祇園小書付							袋1	154~159入る袋
154	箱崎座主坊							図1	
155	[達]			7		大工棟梁武四郎	在々の御普請場所郡方受持仰付、御省略御簡便の趣向を以て積方嚴重にすべき事	継紙1	
156	箱崎八幡宮御仮家図							図1	
157	志登宮仮拜殿						裏面に覚書あり、大工木屋1軒・湯木屋1ヶ所・雪隠の間数について	図1	
158	管崎宮御絵図	天明7以降						図1	年代は「天明七年御建替」との書入より推定
159	[達写]		丑	1		肝煎大工助四郎、仕手肝煎大工又次	東長寺護摩堂太子堂など御繕御用出精を賞す	紙1	
160	[宮絵図]							図1	
161	[屏重門図]							図1	152号参照
162	大宮作							図1	
163	[宮建築図]							図1	
164	[宮建築図]							図1	
165	大日本国々郡数名附帳							長帳1(8丁)	
166	[覚]						修繕箇所、必要資材など書上	長帳1(9丁)	大溜、御用所などあり略図あり
167	[豊田作之丞様講掛金書付]							長帳1(5丁)	
168	[鎮国寺五仏堂家上仕様書]	安政6						長帳1(12丁)	
169	[小石原御境目奉行御役宅焼失ニ付御建方調]							長帳1(14丁)	
170	中津宮所之御繕積		子	5				長帳1(28丁)	略図あり
171	名島宮御上棟之品々他							長帳1(43丁)	略図あり
PB	10 在々所々小書付図入 沖津宮雁木石 用々小書付入							袋1	172~183入る袋。絵図の紙背あり、裏判所・御用所などあり
172	[拓本]							紙1	津加計志明神、他神社名
173	箱崎角力御繕図							図1	検索:土俵、御サシキ、西角力取部屋

史料番号	表題	年	月	日	作成者(差出人)	宛先	註記	形態(員数)	備考
174	[仕様書]							紙1	
175	愛宕宮						本社などの仕様書	長綴1(3丁)	平面図、略地図などあり
176	箱崎御茶屋							紙1	略地図あり
177	[四葉座模様図ほか]							図2綴	
178	龍光山円清寺栗山ト菴居士墓野取	辰	9	12				長帳1(2丁)	墓所略図など
179	高祖金龍寺見桃院様御塔御修覆野取							長帳1(2丁)	墓所略図など
180	[覚]						定番吉富卯右衛門宅の平面図など	紙1	
181	木屋之瀬御茶屋						坪数書上	継紙1	
182	[絵図類綴]						沖津宮、赤幡坊、梶川忠次役宅、青柳腰掛、藍島役宅、護国寺御成間など	図1(紙10綴)	御組船、鬼瓦などの絵あり
182	1 [覚]						沖津宮土取の儀につき	紙1	182-1～2は綴
182	2 [船図]						船を2艘組み合わせる	紙1	
182	3 [覚]						「スマタン」「扉」など間数書上	紙1	
182	4 [屋敷図]							図1	
182	5 [屋敷図]						「赤幡坊」とあり	図1	
182	6 梶川忠次役宅地図							図1	
182	7 [青柳腰掛図]							図1	
182	8 [藍嶋役宅下軒桁図]							図1	
182	9 [車寄図]							図1	
182	10 [御休所図]						幕・薄縁・畳を用いた御休所	図1	
183	[屋敷図]							図1	
184	[絵図類綴]						宮、屏重門、家上、茶室道具、茶室壁面など	図1(紙8綴)	
185	筑前博多図	文政2以降						図1	「スノコ林甚」とあり
186	[泉川・神在川周辺新開絵図]						両川の合流地点周辺、中津領神在村、幕領岩本村、萩浦村、前原往還など	図1	
187	志摩郡小金丸村ノ内杉山清太夫従前拝領分						田畑の字、番号、等級、面積、人名(名請人か)を記す	図1	
188	[肥前国熊本城ヨリ南関ニ至ル図]						西南戦争関連か、日の丸の旗と、島津の旗を各所に記す	図1	
189	[書状写]		12	6	義宗(花押)	観世音寺殿	当国出張の際の進物に対する礼状	紙1	
190	大府宣(写)	天文13	8	7	大弐多良朝臣(花押)	太宰府庁官人等	観世音寺領について	紙1	観世音寺文書に原本あり
191	[郡町浦他諸役所之図]	安政3	12					図1	
192	麻豆良布神社口 十歩一ノ図							図1	
193	[御郡役所宛書簡ほか貼合せ]						各地の郡代役所から郡役所へあてた上申書などを貼付	継紙1	
PB	11 御台場御上家絵図 未七月十七日助市預りセうニ入置 御蔵絵図根木屋地 御台場三ヶ所 絵図 戸前仕様ノ図 神崎女神ノ図共ニ							袋1	194～200入る袋。紙背有
194	[長崎台場略図綴]						高銚、蔭尾、長刀岩、白崎の各台場	紙2綴	
195	[儀式図]						「長崎御大台場御成就ニ付御地堅ク文化九申三月十九日吉辰ニ付香西庄左衛門左之規式被相勤」とあり	図1	
196	[長崎女神御台場絵図]							図1	
197	覚		7	19	助市	武四郎様	積り帳4帳、絵図入大小2袋借用	紙1	
198	覚						切石本数、工数(人数)など書上	長帳1(2丁)	
199	覚						切石に関する見積もり	折紙1	
PB	12 両御台場之図 四枚入							袋1	200-1、200-2入る袋
200	1 [長崎女神御台場図]							図1	
200	2 神崎御石蔵之図							図1	

史料番号	表題	年	月	日	作成者(差出人)	宛先	註記	形態(員数)	備考
PB 13	雷山大悲王院絵図入并観音堂上宮名玉垣荒大サ野取							袋1	201～208入る袋
201	雷山大悲王院木屋指図						軒・梁・桁・棟などの渡し方	図1	
202	[覚]						大悲王院板張などの板見積もり	紙1	
203	雷山大悲王院御祈念所地指図							図1	
204	雷観音堂家上茅入目							図1	
205	雷山大悲王院床カ指図							図1	
206	雷山大悲王院祈念所 式拾歩壺							図1	
207	大悲王院表門 十分一ノ図							図1	
208	[棟札見本]							継紙1	
PB 14	文政[ ]四月若殿様御登達御成御用書類							袋1	209～224入る袋
209	田野浜御遥拝所ノ図							図1	
210	[土俵図]							図1	
211	[新屋甚右衛門宅図]						新屋宅と樋をはさみ「御茶屋地」と某店あり、新屋と某店の中ノ間を「置床」の「御通路」で結ぶ	図1	
212	山鹿浦秋山茂大夫宅御成之節御仕構ノ図							図1	
213	1 [仮御湯殿板戸図]							図1	
213	2 [仮御湯殿図]							図1	
214	新宮新左衛門宅御成ノ節御仕構ノ図							図1	
215	桜井大宮司宅図							図1	
216	御遥拝所						神湊か	図1	
217	田野浜御遥拝所ノ図	文政11	4	3			若殿様御登建	図1	
218	[鯛網一式調達控]							折紙1	
219	神湊御遥拝所御仕構之図	文政9	3					図1	
220	御遥拝所御仕構仕調積	文政9	3				神湊	長帳1(4丁)	
221	福岡浦鯛網御覧所御仕構之図							図1	
222	[定右衛門・卯之口屋次助宅図]							図2綴	
223	勝浦村半五郎宅図							図1	
224	武丸村伊豆善右衛門宅図	天保2	5	3				図1	継紙1貼付
PB 15	弘化四未八月奈多御筒場一件							袋1	225～233入る袋。紙背有
225	奈多御筒場仕調凡見込書上ケ之控						入用米銀見積	紙1	
226	奈多御筒場凡之図							図1	
227	御筒場材木御買上ニ相成候節之直段見込							継紙1	
228	[石垣ノ図]						奈多御筒場か	図2綴	
229	[奈多御筒場積]						「土俵積」及び石垣の諸入用土俵積方略図あり	長帳1(3丁)	
230	御見分ノ図			8	18		奈多御筒場	図1	
231	[石垣図]						奈多御筒場か	図1	
232	奈多御筒場御取建口々見込積						入用米銀見積	継紙1	
233	渡り石						諸入用書上	紙1	
PB 16	御本丸 御殿内 御用屋敷 御茶屋内 坪数下図 林正矩							袋1	234～237入る袋。紙背有
234	御殿御茶屋御庭御宮						福岡城三の丸	図1	
235	[福岡城三ノ丸御銀蔵実植所ヨリ御用屋敷迄坪数下図]	天保7	5					図1	
236	御本殿						御寝所、御居間などあり	図1	
237	[覚]	亥	2	3			御殿御家御建込間数、奥御厩御殿地面	折紙1	
PB 17	宝満図物入							袋1	238～247入る袋 紙背有

史料番号	表題	年	月	日	作成者(差出人)	宛先	註記	形態(員数)	備考
238	[宝満宮本社三間社家上銅葺積]							図1	
239	[宝満宮御本社三間社銅葺積]							図1	
240	[宝満宮獅子宿・薬師堂修繕積]							小長帳1(2丁)	略図あり
241	[宝満鐘楼葺替積]							継紙1	
242	宝満行者堂講堂之所共凡見込図							図1	
243	[御宮周辺略図]						拝殿、内陣、渡り殿	図1	
244	宝満鐘楼 十分一ノ図	天保3年			御建方			図1	
245	宝満宮上宮之繕図						石段・石垣の修繕	図1	
246	宝満山伏名元							紙1	
247	宝満						石垣の図、石蔵か	図1	
PB 18	天秤釣次道具							袋1	248~249入る袋
248	[天秤釣次壺組之図]						踏鞴の図	図1	水損に付、開披困難、 要注意
249	天秤釣次壺組雛形図面之通[ ]合仕調						側板、艦板、隔板など書上	長帳1(4丁)	
250	野辺帳							長帳1(4丁)	
251	[竈門山舊作拝山筆絵]	大正1	8					図1	
252	[書簡]	昭和3	4	26	福岡市長 時実秋穂(印)	簗子町東部 林安太郎殿	多年町惣代勤続の労に対し記念品贈呈	袋1(紙1)	
253	野辺帳							長帳1(4丁)	
254	寺詰帳							長帳1(3丁)	
255	[箱崎御納戸詰所・上町茶屋・飯塚茶屋等修繕覚]							長綴1(13丁)	
256	[護身法・甲九字法]						呪文	長綴1(2丁)	
257	能毒養生辨 全							書冊1(9丁)	刊本
258	[宰府御代官宅野取]						玄関・表座敷・台所などの間数や修繕資材の書上	長綴1(4丁)	略図あり
259	宝満宮鐘楼損二付御建替仕調							長綴1(5丁)	
260	[産宮諸建物家上仕調]						御本社、鐘楼、武内社など	長綴1(2丁)	
261	神酒祝文						祝詞	紙1	
262	[家宅家上仕様図]							図1	鉛筆書きあり
263	赤間御茶屋御家通図	天保6春以降						図1	
264	受負証書				受負人、身元保証人	内務部第二課長 工藤謙殿	県庁内川側囲木柵工事請負	紙1	下書
265	記		9	7	林安太郎	緒方様	取替申分、酒代、車代など	紙1	
266	[厨子図]							図1	
267	東中島橋修繕之図							図1	
268	むねかと						棟門図	図1	
269	長宮院観音堂新築設計書						大名町	書冊1(10丁)	
270	長宮院観音堂新築仕様書						大名町	書冊1(9丁)	
271	長宮院観音堂新築設計書						大名町	書冊1(11丁)	
272	長宮院観音堂新築仕様書						大名町	書冊1(9丁)	
273	御殿						福岡城三の丸御下屋敷	図1	
274	[御宮図]							図1	
275	[間取図]						店舗か、「受付」あり	図1	鉛筆書き
276	[志摩郡略図]							図1	
277	[代銀書上]						「薬師堂」「客殿」とあり、大工・左官・木挽など職人賃銀ほか諸品代銀	継紙1	
278	万控帳	明治27						小長帳1(17丁)	
279	[香椎宮諸建物家上仕調]						御本社家、渡り殿、拝殿など	長綴1(10丁)	
280	十字大事・馬留方・盗賊除							折紙1	
281	[平門図]	文化13	3下旬					図1	
282	[赤間御茶屋修繕覚]	巳	10	14				長綴1(5丁)	
283 1	[箱崎御茶屋仕調]							長綴1(8丁)	
283 2	[御亭浜御囲・箱崎御茶屋等仕調]							長綴1(2丁)	



史料番号	表題	年	月	日	作成者(差出人)	宛先	註記	形態(員数)	備考
284	[覚]	(近世)					釜屋、醤油屋など銭高書上、雇賃書上、建物図面など控か	小長帳1(37丁)	
285	[藍島遠見番所虫付修繕覚]							長綴1(7丁)	
286	[岩屋浦遠見番所修繕覚]							長綴1(4丁)	
287	宰府・申出口々之写	万延1	5	24			宰府天満宮御本社修復関係入用書上	長綴1(5丁)	
288	才割長短						「御伐出無増才掛在々入用ノ分」、材木・釘など代銭書上	小長帳(15丁)	
289	[三宅御郡屋御住居替仕調]							長綴1(9丁)	
290	[青柳御茶屋仮御厩老軒仕調]							長綴1(2丁)	略図あり
291	棟上传法謹テ唱ル							継紙1	
292	[林隆三家法名・俗名・死亡年月日一覧]						明和～昭和	紙2綴	コピー有り
293	表ノ御婆サンノ廿五回忌		4	13			焼香順序、帳場組合中など	長帳1(3丁)	
294	[福岡大名町長宮院観音堂図帳]						観音堂軒高サ之矩計図、右側面之建図、平面図	図3綴	
295	記	昭和3	4	3	博多下東町 ユーゴ蠟燭商店	上様	長保12丁2袋代書上、領収書	紙1	
296	御計算書	昭和3	3	31	福岡大工町筑後屋	スノコ 林様	酒代か、領収書	紙1	
297	記	昭和3	3	28	福岡市大工町54番地 亜鉛引平浪番建築洋金具並諸金物一式 葉山金物店	簀子町 林殿	領収書	紙1	
298	酒券	昭和3	4	3	福岡市簀子町 発売元小金丸卯右衛門		銘酒1升	紙1	
299	記	昭和3	4	6	福岡市簀子町133番地 筑紫印刷所		葬儀関係諸品(通知状など)代金領収	紙1	
300	[名刺]				福岡市下洲崎町電車通 木材卸商平川弥高		木材の種類・代金など書込あり	紙1	
301	記	昭和3	4	3	福岡市本町新道 久保田葬儀店	大工町 林様	御棺回り・御墓回り諸品代金書上	紙1	
302	領収証	昭和3	4	7	福岡市本町新道 久保田葬儀店	林様		紙1	
303	自動車御使用料金	昭和5	4	2	一円タクシー自動車		簀子町より出口まで	紙1	
304	請		4		香正寺(印)	林隆三殿	布施など寺納	紙1	香正寺より林隆三へ
305	請求書	昭和3	4	2	福岡市南湊町2番地 材木商柴田久三郎商店	林様	ヒノキ代、領収済み	紙1	
306	[記]						砂糖・小晒上下など諸品書上、代金計算あり	紙2綴	
307	[人名書上]						「招魂祭関係者」など書込あり	紙1	
308	[人名書上]							紙1	
309	1 [暦]							書綴1(6丁)	
309	2 [記]						知事官舎行、県庁行など、諸所大工派遣人数・賃金書上	書綴1(8丁)	紙背「小学校教員免許状授与ノ件」
310	[一週間の献立表]							紙1	
311	[難羽元殿地深サ五尺堀丸太埋込図]							図1	
312	[神楽棧、臥構櫓図]							図1	
313	[帝国生命保険株式会社保険金受給関係書類]	大正期						紙4綴	
314	覚						御塔御用古苧綱惣掛目、三拾尋苧綱書上	継紙1	
315	[御塔御用諸入用書上]						乾龍院・昌光院御塔御用入用品書上、材木、薪、縄など	継紙1	
316	豊田作之丞様魚惣宅講目録	西						長綴1(3丁)	
317	前原御茶屋御寝所番所							図1	
318	[門建築図]							図1	
319	[観世音寺損所仕調積]						大講堂小仏台、大仏台、御拝前など	長綴1(3丁)	
320	観世音寺積リ書附控帳	文政7	12					長帳1(6丁)	

史料番号	表題	年	月	日	作成者(差出人)	宛先	註記	形態(員数)	備考
321	1 観世音寺大仏遷座此処野取積り共控	文政8	5	23				長帳1(6丁)	
321	2 観世音寺仏体遷座野取帳							長帳1(3丁)	略図あり
322	観世音寺大講堂御繕積并同所金堂御繕積り控							長帳1(21丁)	
323	[観音堂御繕積]							紙5綴	
324	観世音寺大講堂上ノ重平							図1	
325	[観世音寺大講堂図綴]						大講堂木屋組、妻、平の図	図3綴	
326	[観世音寺阿弥陀堂家上図]							図1	
327	観世音寺大講堂上ノ重妻 十分一之図							図1	
328	観世音寺観音堂損シ野取付							長帳1(5丁)	略図多くあり
PB	19 見分野取 前原書類							袋1	329~335入る袋
329	前原御茶屋御出野御門外ノ図						庄屋十蔵抱藪など	図1	
330	前原御茶屋外側練堀間数野取							図1	
331	[前原御茶屋御中門外雁木図]							図1	
332	前原御茶屋						大工、左官、木挽など職人人数書上	紙1	
333	前原関番所	天保3	3					図1	
334	前原御門下図							図1	
335	[前原御茶屋御出野御門前堀切・雁木長断図]							図1	
336	[観世音寺大講堂腰家上 十分一之図]							図2	
PB	20 豊田作之丞様講 竹中斎右衛門様講 所々講書付入							袋1	337~360入る袋。紙背有
337	御巡見使御休泊御仕構筒所之覚						若松、芦屋、赤間、畦町、青柳、箱崎、博多、姪浜、今宿、前原、宰府での宿泊所	長帳1(11丁)	屋敷図多くあり
338	覚				喜太夫様講	大工助四郎様	掛金不足書上	紙1	
339	覚		3	20	松岡久四郎	大工助四郎様	講掛金、発起掛辰座など書上	継紙1	
340	覚						講惣高、掛金高など書上	折紙1	
341	御巡見使若松御旅館ノ図	天保9						図1	
342	[梶川忠次役宅上須恵村山手開仕調見込積]							継紙1	略図あり
343	[覚]							講の掛金書上	紙1
344	講敷証文之事				当主何某、受人兩人	当名御連中様	御仕立講7番座半口当たり、金3両借入	継紙1	雛形
345	豊田作之丞様壹両貳歩掛講	亥	12				講の掛金書上	紙1(継紙1綴)	
346	覚		10	28	竹中斎右衛門	大工助四郎様	金9両余、銭323文の返済計画	継紙1	
347	[書簡]		11	25	豊田作之允	大工助四郎様	明事講御掛出につき古講立用の件ご相談	紙1	
348	[書簡]		5		豊田作之允	大工助四郎様	私仕立講5番座開催通知、浜町八百卯宅	継紙1	
349	覚						古講より掛出金、作之丞様手元より出金など書上	紙1	
350	1 覚		12	29	斎右衛門	助四郎様	講掛金書上	継紙1	
350	2 預り手形	嘉永	7	12	船屋藤平(印)	竹中斎右衛門様	講銀として金2歩預り	紙1	
351	覚						講銀差引	紙1	
352	[書簡]		8		豊田作之允	大工助四郎様	私仕立講10番座開催通知	紙1	
353	[書簡]		11		豊田作之允	大工助四郎様	私仕立講7番座開催通知	紙1	
354	[書簡]		11		豊田作之允	大工助四郎様	私仕立講11番座開催通知	紙1	
355	[書簡]		8		豊田作之允	大工助四郎様	私仕立講13番座開催通知	紙1	
356	覚		8		豊田	大助様	掛金のうち受取過分返却	紙1	
357	[書簡]		2		豊田作之允	大工助四郎様	私仕立講8番座開催通知	紙1	
358	[覚]						鶴岡九平次講申12月8番座掛金書上	継紙1	
359	[書簡]		8		豊田作之允	大工助四郎様	残金掛出願	紙1	
360	覚						講掛金、過金、掛辰金など	紙1	
PB	21 絵図入 小書付品々入組							袋1	

史料番号	表題	年	月	日	作成者(差出人)	宛先	註記	形態(員数)	備考
361	片桐石見守殿宗閑居士作水仙入						竹細工図	図1	
362	[擬宝珠図]							図1	
363	[木鼻・組物等ノ図]							図1	
364	麻弓良宮拝殿妻ノ図 二十歩一							図1	
365	[堂建築図]							図1	
366	[建築裝飾部材図]							図1	
367	[茶屋壁面図]							図1	
368	[稻荷・鳥居・供物等ノ図]							図1	
369	[外陣・内陣側面図]							図1	
370	火煙ノ方台図						木鼻カ	図1	
371	[五輪塔ノ図]							図1	
372	義士漢寿亭侯關羽將軍乃携刀青竜刀乃写						林正矩	継紙1	
373	[宮図]						本殿側面カ	図1	
374	[建築裝飾部材粗削り仕様]						木鼻カ	図1	
PB 22	志賀宮絵図入積帳共ニ							袋1	
375	志賀宮御供屋神樂所御輿所共式間梁ニ五間半桁行片とり見積						図面、木材・縄・葺など書上	図1	
376	志賀宮						御供屋、神樂所、御輿所	図1	
377	志賀宮御本社拝殿渡り殿 五十歩一之図							図1	
378	志賀島御本社妻 十分壺ノ図							図1	
PB 23	安政三辰年改 御殿 御鎧初御仕構図 御能御仕構図 御成所之図 後浜 皿山							袋1	
379	御能組							長綴1(2丁)	
380	御両殿御成之図控	嘉永7	3	20			裏面に「竹森様御成絵図控」とあり	図1	
381	後浜絵図							図1	
382	松原出之处二日市・御帰城之時見分図	(嘉永6年以降)					「御堀」、「矢野屋敷」、「御郡役所」、「隅田屋敷」	図1	
383	柏原合葉再製所凡図							図1	
384	嘉永六月御着城御出方絵図控	嘉永	6				「毛利殿屋敷」「播磨殿屋敷」「大音殿屋敷」など、福岡城三の丸上ノ梯より水ノ手まで	図1	
385	御鎧初御仕構絵図	嘉永7	2	15			侍従様御兜初、福岡城三の丸御下屋敷南部	図1	
386	[福岡城三ノ丸御下屋敷能舞台図]							図1	
387	後浜石火矢御覽棧敷御仕構							図1	
388	御能組	嘉永7	3	26				継紙1	
389	松原出替分二日市・御帰城之時見分	(嘉永6年以降)					「御堀」、「上御橋」、「加藤殿屋敷」、「竹田殿屋敷」など	図1	
PB 24	多賀宮 田島 高倉 寸法 書類 鎮国寺							袋1	
390	宗像宮御仮殿		2	20				図1	
391	覚						本社の図面、ほか末社名書上など	小長綴1(5丁)	
392	田島宮御本社							図1	
393	鎮国寺五仏堂							図1	
394	田しま末社							図1	
395	宗像宮本社廻り玉垣之図							図1	
396	宗像宮額大サ							図1	
397	奇陽堂普山先生箸							図1	
PB 25	御殿所々分押込共 絵図類入 書留類							袋1	398~436入る袋。紙背「源光院繕作事職人糧米請取事」
398	友泉亭御宮玉垣長サ							図1	
399	於御本丸御盃頂戴之房ノ図						福岡城本丸	図1	
400	[建築材組方図]							図1	

史料番号	表題	年	月	日	作成者(差出人)	宛先	註記	形態(員数)	備考
401	追廻新屋敷明屋敷図							図1	
402	御馬見所野取						「崩」を示す図	図1	
403	御居間囲御繕所・御宝蔵迄かこ堀野取						図のほか、少林寺御成之間に関する記述あり	紙1	
404	覚						細目杉板値段	図1	
405	御宝蔵後下水図							図1	
406	1 [福岡城三ノ丸下屋敷内図]						「諸士拝見所」、「御広間」、「御廊下」、「御鎗之間」	図1	
406	2 御広間取合						広間の屋根と諸士拝見所の屋根の距離	図1	
406	3 御廊下取合						廊下の屋根と諸士拝見所の屋根の距離	図1	
406	4 御鎗之間取合						鎗之間の屋根と諸士拝見所の屋根の距離	図1	
407	[家上断面図]							図1	
408	妻破風上軒出仕候差出シ控							図1	
409	家上平軒出仕候差出シ控							図1	
410	追廻新屋敷平井様跡屋敷図							図1	
411	江戸御本殿御建方請負御金子銘々名元覚							長綴1(2丁)	
412	円満寺図							図1	
413	[表腰掛図]						「茶飯盛立所に相用」とあり	図1	
414	石堂橋石垣築足地行引持上ケ共凡図							図1	
415	[石道橋石垣図]						破損箇所を示す	図1	
416	円心寺絵図	文化13	6	1				図1	
417	[御広間・御居間周辺図]							図1	
418	石堂御橋御用之分						銅物・鉄物書上	折紙1	
419	[長崎女神御台場図]							図1	
420	[家上仕様変更ニ付伺図]			4	12			図1	
421	就亮宮野取							長綴1(2丁)	略図あり
422	[因幡丁高田何右衛門様屋敷図]							図1	
423	御永蔵							図1	
424	[福岡城三之丸下屋敷御宮周辺図]							図1	
425	[御居間東御雨戸図]							図1	
426	[江戸御台所梁図]							図1	
427	[波戸入口船棧場亀甲敷石覚 溝口様御屋敷図]						表・裏の記載はそれぞれ無関係か	紙1	
428	[御居間東・御方北御雨戸図]							図2綴	
429	御作事材木木屋壺軒家上欠略瓦葺							図1	
430	追廻新屋敷平井郷右衛門跡屋敷							図1	
431	仮御厩拾疋立壺軒							図1	
432	にこり池山ノ射場野取						裏に「御不断御作事御用鉄物損修復」とあり、表とは無関係か	図1	
433	就亮宮御本社鬼板見込之大サ 銅板瓦見込凡図引							図1	
434	[覚]						御本社妻羽風について	紙1	略図あり
435	[覚]	戊	9	7			上橋石垣用割石代銀	紙1	
436	御遷座御仕構御幕挽木建立両度仕調							紙1	
437	地主銀地上納銀割出根帳 式						福岡城下	長帳1(198丁)	
438	[江戸桜田上屋敷図]							図1	
439	御殿御絵図	寛政2	6	1	大工武四郎引		福岡城三の丸下屋敷、「時枝所持」とあり	図1	
440	[多賀宮御本社鬼瓦図]							図1	
441	観音堂前側面之建図						長宮院	図1	
442	[長宮院観音堂図]						「内部切断之図」、「外陣前通り之図」、「内陣前通り之図」	図1	
443	[下座郡図]							図1	

史料番号	表題	年	月	日	作成者(差出人)	宛先	註記	形態(員数)	備考
444	[箱崎御茶屋積]		午	7	16			折紙1	
445	[多々羅橋・伊野宮・名島宮仕調]		午	2				長綴1(3丁)	
446	[福岡城三ノ丸下屋敷大書院仕様図]							図1	
447	[多賀宮所々御繕仕調]	万延1	10	上旬				長綴1(5丁)	
448	[断簡]						竹・縄・葺用夫・灯油など数量・人数・代銀書上	紙1	もと長帳か
449	受負証書					内務部第2課長工藤謙殿	県庁内川側囲木棚工事請負	紙1	下書
450	[福岡大名町地籍図]						部分	図1	
451	筑前村数高記							小長帳1(38丁)	寛保4年3月林武四郎写
452	宮古迫季、義経含状、実語数、腰越状、曾我状						「筑前福岡簀子町札ノ辻南はやし安吉宅」 「文化七年午十二月吉日」とあり	書冊1(28丁)	
453	[竈門神社宝鏡]	明治41	8		黙智翁拜山筆			図1	
454	[書簡]	明治26	8		内務部第2課土木係(山崎印)	林武七殿	県庁内木柵修繕請負につき出庁のこと	紙1	封筒入
455	西国三拾参所御詠歌	元文3	2	吉祥日	萩尾氏			小長帳1(23丁)	
456	[人名書上]						町内、父友達中、養老連中に分ける	書綴1(10丁)	
457	一谷口軍記 弐の中						林武所持	書冊1(17丁)	□はおんなへんに「車」と「欠」
458	覚			6	16	富田蔵平様	金1両1歩受取、代銭8貫500文	紙1	
459	[人名・住所書上]						福岡周辺	紙1	
460	証	明治16	8	4	清漣舎(印)	林甚四郎殿	双水執流体術入舎許可	紙1	
461	[堂建築側面図]							図1	
462	長宮院観音堂新築仕様書							書冊1(9丁)	
463	筑紫遺愛集 卷三							書冊1(34丁)	
464	[黒崎御茶屋 上下町茶屋等野取]		巳	10				長綴1(4丁)	
465	[沖島御番所建替等仕調]							長綴1(4丁)	
466	[桜井宮能舞台・湯木屋等仕調]	安政4	3					長綴1(4丁)	
467	[前原御茶屋等仕調]							長綴1(4丁)	
468	1 家名相続届	明治28	3		退隠者青木房次郎、相続人青木イセ、後見人林安太郎	福岡市助役浜田九郎殿		紙1	468-1～6は一綴
468	2 後見人届				福岡市榊木屋町4番地ノ2 士族戸主一鬼シケ、福岡市簀子町3番地 平民林安太郎、同荒戸町89番地 金山徳太郎、同榊木屋町4番地ノ2 士族一鬼トヨ		一鬼シケ後見人に一鬼トヨを選定	紙1	
468	3 後見人届	明治28	3		福岡市榊木屋町4番地ノ2 平民戸主青木イセ、福岡市荒戸町89番地 平民親族金山徳太郎、福岡市上名嶋町56番 卒族一鬼木三十郎、福岡市簀子町3番地 平民後見人林安太郎	福岡市助役浜田九郎殿	青木イセ後見人に林安太郎を選定	紙1	
468	4 退隠者復籍願	明治28	3		福岡市荒戸町89番地 平民実家親族金山徳太郎、福岡市榊木屋町4番地ノ2 士族実家戸主一鬼シケ、福岡市榊木屋町4番ノ2 士族後見人一鬼トヨ、福岡市上名嶋町56番ノ2 平民養家親族一鬼三十郎、福岡市榊木屋町4番ノ2 平民戸主青木イセ、福岡市簀子町3番地 平民後見人林安太郎、退隠者青木房次郎	福岡市助役浜田九郎殿	青木房次郎実家へ復籍願	紙1	

史料番号	表題	年	月	日	作成者(差出人)	宛先	註記	形態(員数)	備考
468	5 養女送入籍届	明治28	3		養家戸主青木房次郎、実家戸主一鬼三十郎	福岡市助役浜田九郎殿	一鬼三十郎長女キクを青木房次郎養女に	紙1	
468	6 退隠者復籍届	明治28	3		実家戸主一鬼シケ、後見人一鬼トヨ、養家戸主青木イセ、後見人林安太郎	福岡市助役浜田九郎殿	シケ兄房次郎復籍届	紙1	
469	寺詰帳							長帳1(2丁)	
470	[西中島橋今昔ノ写真 黙智翁拝山書]	辛亥		夏日				紙1	
471	感謝状	大正12	4	3	福岡市簗子町中	林安太郎殿	簗子町総代精勤につき	紙1	包紙入り
472	[帝国在郷軍人会福岡西分会特別会員推薦書]	大正5	7		帝国在郷軍人会福岡西分会長 陸軍歩兵中佐従五位勲四等功四級福永卯之吉(印)		簗子町東組総代林安太郎を推薦	紙1	
473	[国勢調査員任命書]	大正14	8	1	内閣	林安太郎		紙1	
474	[福岡税務署管内土地賃貸価格調査囑託状]	大正15	8	1	熊本税務監督局(印)	林安太郎		紙1	
475	[下業学第五級卒業証書]	明治9	10		(簗子小学印)	福岡県 林安太郎		紙1	
476	感謝状	大正14	12	1	内閣統計局長従四位勲二等下条康麿(印)	林安太郎殿	国勢調査尽力につき	紙1	
477	[敬神愛国協会伏見参拝講社世話係任命書]	大正13	8	26	総裁正四位伯爵山科言綏(印)	林カネ		紙1	
478	[感謝状]	大正3	12	15	福岡市役所(印)	簗子町東部町惣代林安太郎殿	惣代事務勉励につき慰労のため金1円贈与	紙1	包紙入り
479	双水執流敵合秘事	明治16	9	勝日	相羽繩直(印)、舌間宗綱(印)	林甚四郎殿	「先中勝」「拳法」相伝の事	紙1	
480	[感謝状]	大正2	5	8	福岡財産区財産管理者福岡市長佐藤平太郎(印)	福岡財産区区議員林安太郎殿	安売米施行を慰労し木盃1組贈呈	紙1	
481	感謝状	大正5	11	18	福岡市長井手佐三郎(印)	林安太郎殿	荒戸町字通丁道路拡張に関し土地買収に尽力、金10円謹呈	紙1	
482	感謝状	昭和2	2		東部簗子町中	林安太郎殿	総代精勤、下水工事完成などの功績により記念品贈呈	紙1	包紙入り
483	竈門秀色				拝山			図1	
484	宝満山名所古蹟道案内図							図1	印刷
485	麻布御屋敷総絵図	文政14	3	25			江戸中屋敷	図1	
486	[断簡]		9				宜しく精勤致すべく	紙1	
PB	26 文政七申十二月 観世音寺書類入 同八年六月分八月分							袋1	
PB	27 寛政二戌年ノ図 御殿絵図 寛政之頃出来図 江戸御本殿絵図							袋1	
PB	28 乾竜院様昌光院様小書付入 武四郎							袋1	
PB	29 江戸小書付							袋1	